

## 『ECO 宣言！』に参加

(社)日本技術士会北海道支部 事務局

### 1. はじめに

昨今、地球温暖化への対応が一層強く求められています。環境問題は単に特定の業種や企業が対応しても本質的に解決されるものではなく幅広い取り組みが必要です。

「札幌商工会議所」ではサミットが開催される北海道において、環境に対する意識を高め、行動を起こし、大切な地球を守るための活動を促進するため『ECO 宣言！』事業を企画・展開しています。

日本技術士会北海道支部もこの要請を受け、6月3日の総務委員会で協議し、参加および以下の宣言を決定しました。

### 2. エコリーダー

日本技術士会では、「環境保全」全体を総合マネジメントする「総合環境技術監理(仮称)」としての『エコリーダー』を養成するプロジェクトが始動しました。『エコリーダー』とは、東京商工会議所が定める「eco 検定」合格者(エコピープル)の活動やスキルアップ事業を支援、マネジメントする人材です。

### 3. eco 検定(環境社会検定試験)

「eco 検定」とは、「社会と環境を考える人づくり」を目的に東京商工会議所が実施している検定試験で

す。詳しくは <http://www.kentei.org/eco/>

2006年10月から試験がスタートして、年2回(7月・12月)実施しています。北海道では札幌商工会議所等が担当し受験地は札幌ほか道内5ヵ所で実施しています。

出題内容は、公式テキスト(東京商工会議所編)の基礎知識と、それを理解した上での応用力を問います。(総監青本の社会環境管理の初心者版)

合格率は、約70%です。過去3回の累計合格者は全国で27,545人です。11歳~86歳までの幅広い合格者がいます。

### 4. おわりに

『エコリーダー』になるには、まず「eco 検定」に合格してエコピープルにならなければなりません。

『ECO 宣言！』として、植樹活動や省エネ、リサイクル等がありました。総務委員会で検討した結果、我々技術士として備わっている能力を生かすべく『eco 検定 100人以上の合格を目指す』ことに決定しました。

どうぞ皆様、技術士の力を発揮してチャレンジをお願いします。

(文責：植村)

## 『ECO 宣言！』

(社)日本技術士会 北海道支部

1. 「持続可能な社会」の形成に向けて、率先して環境問題に取り組む「人づくり」を支援する。(目的)
2. eco 検定 100人以上の合格を目指す。(平成20年度目標)
3. 札幌商工会議所等で今後取り組んでいく人材育成、イベント事業(案)にエコリーダーとして活動する。(社会貢献)